


活動名		煮込みうどん				
概要	○野菜を切り、かまどで薪を焚いて煮込みうどんをつくる。 ○調理、片付けが簡単でカレー炊飯よりも短時間で行える。					
ねらい	○野外炊飯の基本的な知識を身につける。 ○班で仕事の分担を決め、協力して作業を進める。					
関連教科等	家庭・理科・社会・総合					
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う、③職員が指導を行う					
時期	通年	時間帯	昼・夕		対象	低学年～
場所	第1炊飯場 第2炊飯場	人数	5人～ 班編成12班以内 (普通鍋5～7人/1グループ) (大鍋8～14人/1グループ)		所要時間	2.5～3時間
準備物	施設で準備できるもの			団体・個人で準備するもの		
	食材一式、炊飯用具一式、割木、運搬用リヤカー等			軍手、タオル		
進め方・展開例						
内容				留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・班の数、役割分担、活動の進め方 ・食材、ランプの灯の運搬について ・予め鍋にクレンザー液を塗る			○職員の指導が活動の説明のみの場合は、説明後の進め方、片づけ方を確認する。 ○1班の人数が9人以上の場合は、大鍋を使う。 ○クレンザー液の塗り方については、「クレンザー液について」(別ページ)を参照。		
活動の説明	○各班で仕事の分担を決める。 (かまど係・食材係) ○食材の搬入、及び食器の数を確認する。 ○係別に活動開始する。			○食材を運ぶ人数は各班1～2人。 ○用具やかまどの使い方等を説明する。 ○説明の間に食材分配作業をする。 ○包丁は指導者が配布、回収する。		
展開	○かまどの作業。 ○野菜・肉の下準備の作業。 ○具材を鍋に入れて煮込む。 水一人分は、どんぶりの下の線まで。 沸騰したら、具材とだしの素を入れる。 具材が煮えたら、うどんを入れる。 最後にみそを入れる。 ○食事 ○片づけ。 ・鍋を砂で磨き、水洗いする。 ・数をそろえる。 ・かまどを掃除する。 ・炊飯場を掃除する。 ・食堂の用具は食堂に返納する。			○必ず指導者がつく。 ○焚き付けは周辺の枯れ葉、枯れ枝でもよい。 ○デザートとしてゼリーを配る。 ○包丁は数を確認する。 (必要なくなった時点で早めがよい) ○中身がないことを確認して砂で磨く。 ○それぞれ専用場所が表示してある。 ○用具一式は点検表で確認し返納する。		
まとめ	○活動を振り返りながら、楽しく食事をする。 ○難しかったところ、工夫したところ、感想などを発表する。					
評価	○野外炊飯の基本的な知識を身につけることができたか。 ○班で分担を決め積極的に協力し、楽しく意欲的に活動ができたか。 ○炊飯活動を通して先人の知恵と技術を学ぶことができたか。 ○注意事項等を、しっかり聞いて守ることができたか。					
発展	○石やブロックを使い、自分たちでかまどづくりから始めることも生きた体験となる。 (耐火レンガを使ったかまどづくりは第2炊飯場で体験できる。)					

にこみ(カレー)うどんの片づけについて

第1炊飯場

はじめに



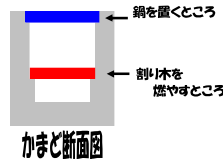
- * 残飯はそのままポリバケツへ捨てる
ポリバケツには残飯だけを入れ、ゼリーの容器などは全てゴミ袋へ入れる
- * 食堂から持ってきたかごやバットなどは食堂に返す
- * 【鍋】、【食器類】、【かまど】の片づけをする
(片づけについては各カード参照)
- * 終わったらテーブルの周りの掃除や、他の片づけの手伝いをする



連絡は
事務室：内線64

かまどの片づけ

- * 必ず軍手か皮手袋をして掃除する
- * うちわや皮手袋は左側のシャッターの最下段に片付ける
- * 右図の青と赤の火格子を起こして、十能や砂場の横のホウキを使って灰を掃除する
- * 火格子は重くて熱いので注意
- * 燃えカスなどは、水を入れた指定のバケツへ
- * 十能や火ばさみは1番のかまどの裏に片付ける
- * 大人のチェックを受けて終わる



食器類の片づけ

どんぶり・はし・コップ

台拭きがおいてある側の洗い場を使う

その他

おたま、トング、ボウル、バット、ざる
平皿、木べら、やかん、鍋のふた

洗剤で洗う

すべて自然乾燥です
水気をよく切って！

食器をそれぞれもとあった場所にもどす

大人のチェック後、棚に片づける

鍋の片づけ

シャッター側の洗い場を使う

鍋

* 内側を軽く水を流して洗う
(ふた、おたま、トングは食器洗い係)

砂場で金だわしや、ぬらして砂をつけた布でみがく
(外側だけではなく、内側もきれいにみがく)

仕上げに流して金だわしに洗剤をつけて洗う

大人のチェック後、棚に片付ける

※次に使う団体のため、どうかよろしくお願いします